

盛岡 広域振興局長

提出者

住所 盛岡市中央通一丁目2番3号

氏名 株式会社 岩手銀行

取締役頭取 岩山 徹

（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）

地球温暖化対策実施状況届出書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第83条の規定により、地球温暖化対策の実施状況について、次のとおり届け出ます。

1. 事業者に関する事項

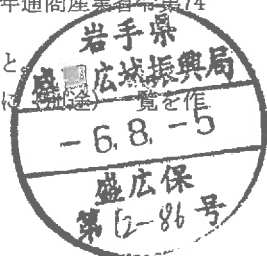
主たる工場又は事業場の名称	株式会社 岩手銀行(本店・別館)	*整理番号	
主たる工場又は事業場の所在地	盛岡市中央通一丁目2番3号	*受理年月日	年 月 日
エネルギー使用量	1,805 kl	*施設番号	
自動車の使用台数	319 台		
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。		
二酸化炭素の排出の抑制のための措置状況			
その他の地球温暖化の対策の実施状況			
変更年月日及び理由	年 月 日		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者			

2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
本館・別館	盛岡市中央通一丁目2番3号	838 kl
岩手銀行赤レンガ館ほか	盛岡市中ノ橋通1-2-10ほか	26 kl
		kl

備考1 *印の欄には、記載しないこと。

- エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に記載すること。
- エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載すること。
- 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別紙（添付）を作成の上、添付してください。



県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
本店営業部	盛岡市中央通1-2-3	7kℓ
盛岡駅前支店	盛岡市盛岡駅前通14-10	15kℓ
材木町支店	盛岡市長田町3-6	17kℓ
仙北町支店	盛岡市仙北2-2-20	10kℓ
大通支店	盛岡市大通2-6-1	47kℓ
花巻支店	花巻市上町6-12	23kℓ
紫波支店	紫波郡紫波町日詰字郡山駅211	17kℓ
石鳥谷支店	花巻市石鳥谷町好地8-40-5	9kℓ
土沢支店	花巻市東和町土沢5-349	8kℓ
北上支店	北上市本通2-4-9	51kℓ
遠野支店	遠野市東館町8-4	13kℓ
水沢支店	奥州市水沢区中町133-2	27kℓ
前沢支店	奥州市前沢区あすか通2-2-1	9kℓ
金ヶ崎支店	胆沢郡金ヶ崎町大字西根本町13	8kℓ
江刺支店	奥州市江刺区六日町3-13	11kℓ
一関支店	一関市大町5-10	32kℓ
山目支店	一関市山目字寺前50-3	13kℓ
千厩支店	一関市千厩町千厩字町170-1	14kℓ
摺沢支店	一関市大東町摺沢字但馬崎16-11	13kℓ
藤沢支店	一関市藤沢町藤沢字町119	6kℓ
盛支店	大船渡市盛町字町4-11	13kℓ
高田支店	陸前高田市竹駒町字滝の里4-3	10kℓ
大船渡支店	大船渡市大船渡町字茶屋前164-8	20kℓ
世田米支店	気仙郡住田町世田米世田米駅18	7kℓ
釜石支店	釜石市鈴子町15-7	24kℓ
中妻支店	釜石市中妻町3-9-23	12kℓ
大槌支店	上閉伊郡大槌町小槌27-3-4	6kℓ
宮古支店	宮古市築地1-1-28	13kℓ
宮古中央支店	宮古市末広町7-20	34kℓ
山田支店	下閉伊郡山田町中央町8-23	11kℓ
岩泉支店	下閉伊郡岩泉町岩泉字太田35	8kℓ
久慈中央支店	久慈市川崎町10-10	22kℓ
野田支店	九戸郡野田村大字野田19-132	8kℓ
種市支店	九戸郡洋野町種市23-27-81	6kℓ
二戸支店	二戸市福岡字上町14-1	19kℓ
一戸支店	二戸郡一戸町一戸字向町47	15kℓ
浄法寺支店	二戸市浄法寺町浄法寺32-3	7kℓ
軽米支店	九戸郡軽米町大字軽米8-96-1	9kℓ
沼宮内支店	岩手郡岩手町沼宮内7-14-11	7kℓ
雫石支店	岩手郡雫石町中町12-3	11kℓ
葛巻支店	岩手郡葛巻町葛巻12-29-2	7kℓ
平舘支店	八幡平市平舘9-72-5	12kℓ
好摩支店	盛岡市好摩字夏間木108-3	10kℓ
安代支店	八幡平市荒屋新町56-3	8kℓ
上田支店	盛岡市上田1-9-19	11kℓ
伊保内支店	九戸郡九戸村大字伊保内12-5	6kℓ

県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
青山町支店	盛岡市青山3-29-10	21kℓ
津志田支店	盛岡市津志田中央3-27-33	7kℓ
緑が丘支店	盛岡市緑が丘4-1-66	12kℓ
茶畑支店	盛岡市中野1-2-3	18kℓ
流通センター支店	紫波郡矢巾町流通センター南1-2-15	8kℓ
松園支店	盛岡市西松園3-23-12	8kℓ
都南支店	盛岡市津志田15-48-3	17kℓ
盛岡市役所出張所	盛岡市内丸12-2	1kℓ
みたけ支店	盛岡市みたけ4-5-1	9kℓ
天昌寺支店	盛岡市北天昌寺町2-6	6kℓ
原中支店	奥州市水沢区太日通3-1-22	8kℓ
江釣子支店	北上市北鬼柳19-68	10kℓ
北上東支店	北上市中野町2-27-55	3kℓ
中ノ橋支店	盛岡市中ノ橋通1-2-16	25kℓ
巣子支店	滝沢市巣子1187-5	10kℓ
本宮支店	盛岡市本宮5-13-8	32kℓ
常盤台支店	北上市常盤台3-13-1	9kℓ
月が丘支店	盛岡市月が丘1-5-5	2kℓ
加賀野支店	盛岡市天神町8-30	15kℓ
花泉支店	一関市花泉町花泉字地平45-1	6kℓ
滝沢支店	滝沢市鶴飼笹森10-15	9kℓ
矢巾支店	紫波郡矢巾町大字南矢幅7-443	13kℓ
平泉支店	西磐井郡平泉町平泉志羅山153-1	5kℓ
日高支店	奥州市水沢区西町2-34	4kℓ
花巻西支店	花巻市西大通1-27-8	7kℓ
あてるい支店	奥州市水沢区佐倉河字羽黒田5	9kℓ
岩手医大出張所	紫波郡矢巾町医大通2丁目1-1	1kℓ
	記載欄が足りない分の小計	941kℓ

別紙 その1 (工場又は事業者用)

1 温室効果ガスの排出状況

(1) エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量

エネルギーの種類		(2023) 年度						E=B-D	二酸化炭素排出 量 (t-CO ₂)	前年度二酸化炭 素排出量 (t-CO ₂)	対前年度比二 酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	
		エネルギーの使用量			販売したエネルギー使用量							
		数値 A	単位 B	熱量(GJ) C	数値 D	単位 E	熱量(GJ) F					
化石燃料	原油(コンデンセートを除く)		kL			kL						
	原油のうちコンデンセート(NGL)		kL			kL						
	揮発油(ガソリン)	109.91	kL	3,671		kL	3,671		252	308	-56	
	ナフサ		kL			kL						
	ジェット燃料		kL			kL						
	灯油	159.45	kL	5,820		kL	5,820		399	363	36	
	軽油		kL			kL						
	A重油	36.00	kL	1,400		kL	1,400		99	141	-42	
	B・C重油		kL			kL						
	石油アスファルト		t			t						
	石油コークス		t			t						
	石油ガス	2.53	t	127		t	127		6	5	1	
	可燃性天然ガス	液化石油ガス(LPG)		t			t					
		石油系炭化水素ガス		千m ³			千m ³					
		液化天然ガス(LNG)		t			t					
		その他可燃性天然ガス		千m ³			千m ³					
	石炭	原料炭	輸入原料炭		t		t					
			コークス用原料炭		t		t					
			吹込用原料炭		t		t					
		一般炭	輸入一般炭		t		t					
国産一般炭				t		t						
輸入無煙炭		t		t								
石炭コークス		t										
コールタール		t										
コークス炉ガス		千m ³			千m ³							
高炉ガス		千m ³			千m ³							
発電用高炉ガス		千m ³			千m ³							
転炉ガス		千m ³			千m ³							
その他の燃料	都市ガス	64.89	千m ³	2,920		千m ³	2,920		133	121	12	
	() ()											
非化石燃料	黒液		t			t						
	木材		t			t						
	木質廃材		t			t						
	バイオエタノール		kL			kL						
	バイオディーゼル		kL			kL						
	バイオガス		千m ³			千m ³						
	その他バイオマス		t			t						
	RDF		t			GJ/t						
	RPF		t			GJ/t						
	廃タイヤ		t			GJ/t						
	廃プラスチック(一般廃棄物)		t			GJ/t						
	廃プラスチック(産業廃棄物)		t			GJ/t						
	廃油		kL			GJ/kL						
	廃棄物ガス		千m ³			千m ³						
	混合廃材		t			t						
	水素		t			t						
	アンモニア		t			t						
	その他燃料()											
	小 計 ①							13,938	889	938	-49	
	熱	産業用蒸気		GJ			GJ					
産業用以外の蒸気			GJ			GJ						
温水			GJ			GJ						
冷水			GJ			GJ						
地熱			GJ			GJ						
温泉熱			GJ			GJ						
太陽熱			GJ			GJ						
雪氷熱			GJ			GJ						
小 計 ②												
電気事業者①-1		3,188.71	千kWh	27,550		千kWh	27,550		1502	3,462	-1,960	
電気事業者①-2	3,274.03	千kWh	28,288		千kWh	28,288						
電気事業者③ ※施設契約している場合使用	22.05	千kWh	191		千kWh	191		11	9	2		
自家発電	太陽光		千kWh			千kWh						
	水力		千kWh			千kWh						
	風力		千kWh			千kWh						
	その他		千kWh			千kWh						
	小 計 ③							56,029	1513	3,471	-1,958	
合 計 ④=①+②+③							69,967	2402	4,409	-2,007		

(2) 原油換算エネルギー使用量=(1)のエネルギー合計使用量×0.0258)

原油換算エネルギー使用量	1,805	kL
--------------	-------	----

(3) 温室効果ガスの総排出量

区 分		温室効果ガスの排出量
二酸化炭素の排出量	エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素	2,402 t-CO ₂
	上記以外の二酸化炭素	t-CO ₂
メタンの排出量		t-CO ₂
一酸化二窒素の排出量		t-CO ₂
ハイドロフルオロカーボンの排出量		t-CO ₂
パーフルオロカーボンの排出量		t-CO ₂
六ふつ化硫黄の排出量		t-CO ₂
三ふつ化窒素の排出量		t-CO ₂
合 計		2,402 t-CO ₂

備考1 原油換算量は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則(昭和54年通商産業省令第74号)第4条の方法により換算してください。

2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。

3 エネルギーの使用量の欄には、県内に設置している工場又は事業所並びに店舗におけるエネルギー使用量の合計を記載してください。

別紙 その2

1 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】

- ・エネルギーの使用目標2,050kℓに対し、実績1,805kℓと目標を達成した。
- ・2023年4月から再生可能エネルギー由来電気を本店・別館に導入したことにより、CO2排出量は大幅削減となった。

【具体的な取組状況】

- ・冷暖房機の温度設定は、冷房28℃、暖房20度を目安とした。
- ・冷暖房機の稼働時間は、始業15分前から終業30分前までとした。
- ・再生可能エネルギー由来電気を本店・別館に導入した(2023年4月～)

2 その他の地球温暖化の対策の実施状況

- ・ペーパーレス化、ごみの分別を継続した。

別紙 その3（自動車用）
1 二酸化炭素の排出の状況

自動車関係の二酸化炭素排出量（2023年度）					
自動車			二酸化炭素の排出		燃料使用 量対前年 度比(%)
燃料別	保有台数	燃料使用量 (A)	排出係数 (B)	排出量 (A×B)	
ガソリン	316 (14)	109,911 ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	251,710 kg-CO ₂	▲17.3%
軽油	2 ()	173 ℓ	2.62 kg-CO ₂ /ℓ	452 kg-CO ₂	▲28.8%
LPG	()	kg	2.99 kg-CO ₂ /kg	kg-CO ₂	
電気	1	kWh	0.477 kg-CO ₂ /kWh	kg-CO ₂	
その他	()		kg-CO ₂ /()	kg-CO ₂	
合計	319 (14)			252,162 kg-CO ₂	

備考1 保有台数欄の（ ）には、ハイブリッド車の台数（内数）を記載してください。
2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令（平成11年政令第143号）の第3条の規定により算定してください。

2 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】 ・ガソリン目標値106,000ℓに対し、実績109,911ℓと目標未達成となった。これは、コロナ禍の令和3年度の実績(106,889ℓ)に近い水準を目標としたが、アフターコロナ禍が落ち着き、ほぼ通常の営業活動にシフトしたため、車両を使用する頻度が高くなったことが要因である。 ・軽油目標値280ℓに対し、実績173ℓと目標を達成した。
【具体的な取組状況】 ・エコドライブ(急発進・急加速・急ブレーキの抑制、長期アイドリングストップの抑制)の実施を徹底した。

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

3 その他の地球温暖化の対策に関する事項

・電気自動車1台分の燃料使用量が不明のため、未計上とした。
